

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 岐阜県立多治見工業高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和5年2月8日(水) 13:30~16:30

3 開催場所 多治見工業高等学校 会議室

4 参加者

会長	鈴木亜紀子	市青年会議所理事長
副会長	樋口 正和	同窓会役員
委員	加藤 亨	明和工業株式会社管理部長
	村松 敦子	養正公民館館長
	齋藤 哲弥	地域代表
	倉地 晴幸	前育友会長 (欠席)
	市川みづほ	育友会副会長

学校側	中田 卓生	校長
	松岡 千年	教頭
	永瀬 雅彦	事務長
	青山 知喜	教務主任
	加藤 龍輔	生徒指導主事
	小池 勉	進路指導主事
	和田 正行	工業部長

5 会議の概要

(1) 課題研究発表会(体育館)出席

発表

セラミック科	「トーストスチーマーの制作」
デザイン科	「特別支援学校との交流」
電子機械科	「スターリングエンジンの研究」
電気システム科	「アーケードゲームの制作」

(2) 課題研究発表会の講評・協議事項

①課題研究発表会の講評

- ・高校3年生があれだけの発表ができることは素晴らしい。使う人の立場に立った視点で研究が進められている。
- ・プレゼンテーションをして、開発の内容を説明することは大切。失敗を繰り返して改善されていく過程がよくわかる。
- ・前回の協議会で授業(実習)を見学した際に、生徒がその内容を発表してくれた。その内容は分かりやすく、理解して研究していると感じた。その成果が発表でよくわかる。
- ・使いやすさとネーミングの付け方がよく、素晴らしい発表にまとまっている。

- ・現在の工業の発展を理解できる発表であった。
 - ・コロナ感染が広まって後、はじめて体育館で発表で、保護者としても感動した。
- ②学校運営について（校長より説明）
- ・「工業安全教育指針」について
更なる安全教育を推進するために作成した
 - ・「非常変災時の対応のお知らせ」について
警報発令の対応についてオンライン学習を中心にした対応に変更
 - ・「新型コロナウイルス感染防止対応時の出席停止・欠席の扱いについて」について
体調不良が長期になった生徒への病院受診の依頼
 - ・「スクールポリシー」について
今年度の内容の変更を提案

6 会議のまとめ

今年度は、第1・2回学校運営協議会に続いて第3回も対面で予定どおり実施することができた。また委員の皆様にも、令和4年度課題研究発表会をみていただき高い評価を得られた。